

●SPレコードに収録された演説・講演を文字化●

大正・昭和戦前期

政治・実業・文化 演説・講演集

—SP盤レコード文字化資料 金澤裕之・相澤正夫編

A5・450頁 定価(本体12,000円+税) ISBN978-4-8169-2531-3 2015年4月刊行

大正四年・尾崎行雄司法大臣演説や
戦後の重光葵の演説を読むことができる

●SP盤レコードに残された、大正から昭和戦前期の政治家・軍人・実業家・文化人八十九名による演説・講演を、言語研究の専門家が可能な限り忠実に文字に起こし、演説者ごとに収録した記録集です。演説者の簡便なプロフィールも付記しました。

日本語研究・近現代史研究の
一次資料として役立つ！

●音源はSP盤レコード蒐集家・岡田則夫氏のコレクションから百三十五点を選定。当時の演説・講演が文字化されることで、演説者の考えや思想はもちろん、言葉づかいや話し方まで読み取ることができます。

●文字化資料の性格や歴史的資料としての価値について、解説を収録しました。

【編者プロフィール】

金澤 裕之

横浜国立大学教育人間科学部
学校教育課程国語・日本語教育講座教授。

近編著に

「日本語教育のためのタスク別書き言葉コーパス」

「近世語研究のパスペクティブ」など。

相澤 正夫

国立国語研究所時空間変異研究系教授。

近編著に

「現代日本語の動態研究」

「外来語研究の新展開」

「例解新国語辞典 第八版」など。

2016.9

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

大正・昭和戦前期
政治・実業・文化 演説・講演集
—SP盤レコード文字化資料

定価(本体12,000円+税) ISBN978-4-8169-2531-3

冊



9784816925313

注文書

■貴店名

鳩山 一郎

犬養内閣の使命

私は鳩山一郎であります。

犬養内閣に与えられたる重大な使命が二つあります。

一つは経済建て直しに関するものでありまして、他の一つは、満蒙問題の解決であります。

経済建て直しに關しましては、内閣ができませんや否や、直ちに金輸出再禁止を致しまして、井上前蔵相が度々声明致しましたのを裏切つて、奔流の勢いをもって、海外に流出する金を、まず留めました。

そうして物価を相当に引き上げたのであります。

これによって経済界回復の第一段を上つたのであります。

SPレコードデータ
昭和6年収録
コロムビア戦前特殊 音盤番号A57A
収録時間4分32秒

これに引き続いて現内閣が輸出増進の目的をもって、産業立国政策を実施致していきましたならば、経済界の眞の回復の芽生えは決して遠くはないと信じておるのであります。

満蒙は日清・日露の両戦役の結果、我が帝国の生命線となつておるのであります。

幣原外交は口で日支親善を説いておつたのでありますけれども、事実においては、これと全く反対の結果を表わしておるのであります。

犬養内閣は、日支親善は条約尊重、国際信義が基調とならなくてはならないということを信じております。

行しつつかあるのであります。

錦州に關することがらでも、前内閣と犬養内閣と

のには、どうしても皆さんの深甚なる同情を必要とするのであります。

鳩山 一郎 (はとやまいちろう)

政治家、首相、自民党初代総裁、衆院議員 明治十六年(一八八三年)一月一日生 昭和三十四年(一九五九年)三月七日没 出身地〓東京都文京区 学歴〓東京帝国大学法科大学英法科(明治四十年)卒 妻〓鳩山薫(共立女子学園理事長)、父〓鳩山和夫(衆院議長・早大総長)、母〓鳩山春子(共立女子大創立者、弟〓鳩山秀夫(東大教授・衆院議員)、長男〓鳩山威一郎(参院議員)、長女〓古沢百合子(家庭生活研究会会長、五女〓渡辺信子(日本フィルハーモニー交響楽団顧問)、孫〓鳩山由紀夫(衆院議員、鳩山邦夫(衆院議員、渡辺康雄(ピアニスト)、岳父〓寺田栄(貴院議員、女婿〓渡辺曉雄(指揮者)

東京市議から、大正四年衆院議員(政友会)に当選。昭和六年犬養、七年斎藤内閣の文相に就任。八年京大滝川事件当時の文相として大学の自治に介入。九年大蔵省疑獄事件に連座。政友会分裂の折には久原派の中核となった。戦後自由党結成に参加し初代総裁となるが、組閣寸前に公職追放となる。のち鳩山派を率いて、二十九年日本民主党を結成。同年ようやく首相就任の夢を果たし、保守合同を実現、自由民主党を結成し初代総裁に就任。三次まで組閣し、現自民党政権の原型をつくりあげた。三十一年にソ連を訪れ国交回復、また国連加盟を実現した。衆院議員通算十五期。著書に「私の自叙伝」「鳩山一郎回顧録」など。平成十一年「鳩山一郎・薫日記」が刊行された。

●収録例 (演説者と演題)

犬養毅	(強力内閣の必要、新内閣の責務)
井上準之助	(危ない哉! 国民経済)
大隈重信	(憲政ニ於ケル与論ノ勢力)
尾崎行雄	(普選投票に就て、正しき選挙の道)
木村清四郎	(私の神名「避雷針」の由来)
小泉又次郎	(理由ナキ解散)
後藤新平	(政治の倫理化)
桜内幸雄	(総選挙ニ際シテ)
島田三郎	(非立憲の解散・当路者の曲解)
高橋是清	(金輸出再禁止に就て)
田中義一	(護国の礎、国民ニ告グ)
頼母木桂吉	(総選挙ニ直面シテ)
永井柳太郎	(普通選挙論、第二維新の理想)
浜口雄幸	(経済難局の打開について)
広池千九郎	(モラロジー及び最高道徳の特質)
町田忠治	(総選挙ニ際シテ国民ニ懇フ、政界の浄化)
武藤山治	(政党ノ政策ヲ確ムル必要)
森恪	(日本外交は何処へ行く)
若槻礼次郎	(総選挙に臨み国民に懇ふ)
小笠原長生	(乃木將軍の肉声と其想出)
多門二郎	(凱旋後の所感)
東郷平八郎	(連合艦隊解散式訓示、三笠艦保存記念式祝辞)
東條英機	(皇軍感謝決議に対する東條陸軍大臣謝辞)
長岡外史	(太平洋横断に際し全国民に懇ふ)
渋沢栄一	(第七十五回誕辰祝賀会、道徳経済合一説)
津下紋太郎	(石油事業について)
牧野元次郎	(貯金の三徳、良心運動の第一声)
青木庄蔵	(国家的禁酒注意)
大谷光演	(戦いなき世界への道)
賀川豊彦	(恋愛と自由)
加藤直士	(皇太子殿下御外遊御盛徳講話)
菊池寛	(文芸と人生)
下田歌子	(喜寿記念碑除幕式に際して所感を述べ)
高原操	(訪欧大飛行航空講演)
田中智学	(教育勅語の神髄)
野間清治	(武道の徳、私の抱負)
山室軍平	(世界を神に)
安部磯雄	(選挙肅正と政府の取締り)
岸本綾夫	(昭和十八年武装の春)
近衛文麿	(日独伊三国条約締結に際して)
徳川家達	(済生会の使命に就いて)
中野正剛	(総選挙と東方会、米英撃滅を重点とせよ)
山本悌二郎	(対英国民大会)
米内光政	(政府の所信)
平出英夫	(護国の神「特別攻撃隊」、提督の最期)
佐藤範雄	(普通選挙国民覚醒)
竹脇昌作	(居庸関の激戦、労働組合の目的)
徳富猪一郎	(ペリ来航の意図)

……など。